

学校教育目標

夢・命・絆

夢 に向かっていく生徒
命 を大切に作る生徒
絆 を互いに深め合う生徒

須和田が丘

令和6年度
学校だより No. 21
令和7年3月5日

市川市立第二中学校
校長 杉山 哲

ホームページ <https://ichikawa-school.ed.jp/dai2-chu/>

生徒主体の全校集会

2月28日(金)の全校集会は全面的に生徒主体で行われました。入場から先生方の指示や注意は一切ありません。時間までに集会が始められるよう各自考えて入場し、体育館に入ったら学級委員が各クラスを整え、体育委員が全体を整列させます。予定の時間より2分ほど遅れたものの自覚をもって整列し、整列後は全員静かに発表者に注目します。

最初の発表は2年の学級委員。学年の学校生活の課題とその解決策を、インパクトあるプレゼンで分かりやすく発表。みんなの意識を高めます。

続いては白百合学級が務めるエコ委員会の発表です。これまでやってきたエコ活動…なかでもペットボトルのキャップを集めてワクチンにかえる、エコキャップ運動について、グラフなども効果的に使って手際よく報告。活動の流れや成果、そして協力へのお礼を堂々と発表してくれました。

次の発表は各部活動の部長を代表して4人の部長が、二中の部活動の課題に向き合うという、これまでにない取組の発表。「時間」や「挨拶」を意識するために行った具体的な取組とその成果を示し、これからも意識するよう呼びかけました。

さらに環境委員会、体育委員会の発表と続きます。環境委員会が全校生徒に「学習環境を整えよう」と、良い例と悪い例を比較した写真を使って呼びかけると、体育委員会は二中の体育活動について関心を持ってもらおうと、体育館全体を使った〇×クイズを敢行。楽しくクイズに参加した後は、速やかに元の場所に戻って静かにできる中学生に改めて感心します。

生徒の発表の最後は生徒会本部から。生活目標「テトリス」(一人ひとりの個性を尊重し合い、うまく組み合わせることで力を発揮しようという趣旨)の説明と、現在進行中の校則見直しに向けた取組の進捗状況についての報告がありました。「校則を改正するためには、今あるルールをしっかりと守っていることが大切です」との呼びかけは、みんなの心に改めて届いたことと思います。



表彰の記録

集会で表彰を行った、部活動等の二中生の活動を紹介します。

- 千葉県小中高校書初め展覧会 書室会賞 1年男子1名 2年男子1名 2年女子1名
- JICA 国際協力中学生高校生エッセイコンテスト2024 学校賞 市川二中 東京センター所長賞2年女子1名
- 市川手児奈文学賞俳句部門 大賞 2年女子1名 佳作 2年男子1名
- 千葉県合唱アンサンブルコンテスト 銀賞 合唱部
- 市川浦安支部中学校バレーボール1年生大会 優勝 女子バレー部(県大会出場)
- 五市合同技術家庭科作品展 市川市教育長賞 2年女子1名 入選 2年男子1名・女子2名 1年男子1名・女子3名
- 千葉県吹奏楽個人コンクール西部地区予選 金管打楽器の部 金賞 3年女子1名 銅賞 2年女子1名
木管の部 優秀賞 2年女子1名 銅賞 2年女子1名
- 千葉県吹奏楽アンサンブルコンテスト西部地区予選 混合六重奏 金賞 混合七重奏 銅賞

卒業式について

3月13日(木)に、第76回卒業証書授与式が行われ、247名の卒業生が、第二中学校を巣立っていきます。本年度も昨年度と同様、地域の方々をご来賓としてお招きし、在校生の代表として2年生が式に参加し先輩方の門出を祝うこととしました。(会場の広さの関係で、1年生は前日までに3年生の教室の装飾などで気持ちを伝え、当日は臨時休校となります。)

現在、卒業生・在校生ともに気持ちを込めて礼法や合唱の練習を進めています。心温まる素敵な式になると思います。開式は10時、式次第は以下の通りとなっています。

式次第

- | | | | |
|-----------|--------------|------------|--------------|
| 1. 開式のことば | 5. 卒業証書授与 | 9. 記念品贈呈 | 10. 送辞(送別の歌) |
| 2. 国歌斉唱 | 6. 学校長式辞 | ・PTAから卒業生へ | 11. 答辞 |
| 3. 校歌合唱 | 7. 来賓祝辞 | ・生徒会から卒業生へ | 12. 卒業の歌 |
| 4. 学事報告 | 8. 来賓紹介・祝電披露 | | 13. 閉式のことば |

学校生活の様子を、二中ブログ(HP)に掲載しています。ぜひチェックしてみてください!

